## 実験動物の技術と応用 実践編 第四刷 修正点

平成 25 年 11 月 20 日

## 1. P85 の表 5-4 脂質の種類 (修正前)

	脂肪酸の名称と		油脂中の含有構成比(例)	
	標記例(炭素数:二重結合数)		オリーブ油	コーン油
不飽和脂肪酸	オレイン酸	18:1		
	リノール酸	18:2		
	リノレン酸	18:3	83.0%	46.3%
	アラキドン酸	20:4	7.0%	41.8%
	イコサペンタエン酸	20;5		0.2%
	ドコサヘキサエン酸	22:6		
飽和脂肪酸	酪酸	4:0		
	カプリン酸	6:0		
	カプロン酸	8:0		
	カプリル酸	10:0		
	ラウリン酸	12:0		
	ミスリチン酸	14:0		
	パリミチン酸	16:0	6.0%	7.8%
	ステアリン酸	18:0	4.0%	3.5%
	アラキジン酸	20:0		0.4%

P85 の表 5-4 脂質の種類 (修正後)

	脂肪酸の名称と		油脂中の含有構成比(例)	
	標記例(炭素数:二重結合数)		オリーブ油	コーン油
不飽和脂肪酸	オレイン酸	18:1	77.3%	29.8%
	リノール酸	18:2	7.0%	54.9%
	α-リノレン酸	18:3n-3	0.6%	0.8%
	γ-リノレン酸	18:3n-6		
	アラキドン酸	20:4		
	エイコサペンタエン酸	20;5		
	ドコサヘキサエン酸	22:6		
飽和脂肪酸	酪酸	4:0		
	カプロン酸	6:0		
	カプリル酸	8:0		
	カプリン酸	10:0		
	ラウリン酸	12:0		
	ミスリチン酸	14:0		
	パルミチン酸	16:0	10.4%	11.3%
	ステアリン酸	18:0	3.1%	2.0%
	アラキジン酸	20:0	0.4%	0.4%

- 2.  $P231 \mathcal{O} 19$  行目 「NZB(雄)と NZW(雌) $\mathcal{O} F_1 \mathring{m}$ 」  $\rightarrow$  「NZB(雌)と NZW(雄) $\mathcal{O} F_1 \mathring{m}$ 」
- 3. P235の8行目

「この凝固腺の分泌物である。」

→「精嚢分泌物が凝固腺から分泌される酵素により凝固したものである。」